

2017.9

Information

医師会の皆様へ

今回は今月より新規導入した骨密度測定装置についてご案内させていただきます。

骨密度測定装置

1) 詳細な骨密度の測定

これまで前腕での撮影でしか測定できませんでしたが本装置の導入により体幹部での測定が可能となり、骨粗鬆症ガイドライン2015年版で推奨されている撮影に対応しているため、より正確な測定が出来るようになりました。

Horizonでの測定は寝たまま行えますのでリラックスした状態で検査が行えます



コスモス病院 放射線部 広報 NO.2

骨密度測定装置

Horizon

TOYO MEDIC

2) WHO 骨折リスク評価

WHOが発表した「FREX」という評価ツールを使用すると、臨床的骨折危険因子を入力して骨折の絶対リスクを推計する事が出来ます。年齢 性別 骨密度測定値 などをFREXの項目に入力すると**10年以内の骨折発生リスク**が表示されます * 骨密度測定値がなくても結果は出来ます



計算ツール

10年以内の骨折発生リスクをBMDがある場合と無い場合について計算するために、次の質問に回答してください。

国: 日本	名前/ ID: TEST	リスク要因について
アンケート:		
1. 年齢 (40 ~90歳) あるいは誕生日 年齢: 80 年: 月: 日:	10. 続発性骨粗鬆症 <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> はい	
2. 性別 <input checked="" type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性	11. アルコール(1日3単位以上) <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> はい	
3. 体重 (kg) 60	12. 骨密度(BMD) Hologic 0.7 T-score: -1.3	
4. 身長 (cm) 160	<input type="button" value="取り消し"/> <input type="button" value="計算する"/>	
5. 骨折歴 <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> はい	<div style="background-color: red; color: white; padding: 5px;"> 8: 23.4 The ten year probability of fracture (%) BMDを使って Major osteoporotic 7.4 Hip fracture 2.2 </div>	
6. 両親の大腿骨近位部骨折歴 <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> はい		
7. 現在の喫煙 <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> はい		
8. 糖質コルチコイド <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> はい		
9. 関節リウマチ <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> はい	<small>あなたがTBSI値を使用している場合、こちらをクリックしてください: <input type="button" value="TBSIで調整"/></small>	

インターネット上で FRAX と検索して使用します。
国名は計算ツールより日本を選択してください

不明な点がございましたら、放射線部までご連絡お願いいたします。
(電話番号 62-5599 内線 151)

